

inkumi 広島

VOL. 442
令和5年6月

発行／広島県印刷工業組合

発行人／中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



令和5年度事業計画 基本方針
実施事業

2023全日本印刷文化典広島大会
各委員長あいさつ・プログラム

第1回常任理事会・拡大理事会開催

青年部会 第36回定時総会開催

福山支部だより

事務局だより ●組合の動き

「福山市・鞆の浦」(広島県東部、備後地域) 広島県案内

福山市は瀬戸内・中国地方のほぼ中央、岡山県との県境に位置し人口は広島市に次ぐ約46万人の重工業都市。最近リニューアルした福山城は日本一新幹線の駅に近いお城で、「バラの町」としても有名です。写真は福山駅から南へ14Km、古くから潮待ちの港として栄えた鞆の浦の常夜灯、日本で最初の国立公園に指定された瀬戸内海を代表する景勝地の1つです。波穏やかな瀬戸の海に仙酔島や弁天島がぽっかりと浮かぶのどかな風景は心洗われます。江戸時代には北前船の寄港地としても栄え、朝鮮通信使も幕府の慶賀などのために度々寄港。最近では、映画のロケ地や演歌の舞台となるなど、注目を集めています。坂本龍馬が鞆沖で沈没した「いろは丸」事件や、「崖の上のポニョ」の舞台なのでは、として有名です。

広島に来られた際には、ぜひ福山にも来てみんなさい。

令和 5 年度 事業計画

～ 基本方針 ～ ～ 今年こそ、真っ赤に燃やせ！ 印刷魂 ～

社会情勢

ここ数年のコロナの影響がようやく落ち着きを見せておりますが、印刷資材を含めた物価の上昇は続いています。また、デジタル化の進展による急速な印刷業界の構造変化も続いており、従来のビジネスモデルがそのままでは通用しない状況となっています。一方で、こうした状況を、環境の変化に柔軟に対応し、新たなビジネスモデルを創造するチャンスと捉え、印刷業界と組合員企業のさらなる発展に寄与するよう、広島県印刷工業組合では精力的に事業活動に取り組んでまいります。

夢メッセと全日本印刷文化典広島大会の同時開催について

同時に二つの催しを成功に導く

今年の一大イベントは「第 17 回印刷産業夢メッセ」と「2023 全日本印刷文化典 広島大会」との同時開催です。昨年 10 月には 2 年連続中止となっていた夢メッセを無事開催することができ、コロナ禍の停滞ムードから気分一新、さまざまなものが動き始めたことを実感できる二日間でした。全日本印刷文化典においては、一昨年の長野大会が中止、昨年の広島大会が延期となり、予定より 1 年遅れの地元開催であり、われわれ広島県工組が主催を担うのは実に 50 年ぶりです。全日本印刷工業組合連合会として第 1 回目の印刷文化典が広島市で開催されたのが、ちょうど 50 年前の 1973 年秋のことでした。今春から感染防止対策に関する規制が徐々に緩和されており、このような「動」の波に乗りつつ「同時に二つの催しを成功に導く」という大役を果たしたいと思います。

広島大会のキャッチフレーズと広島県工組テーマを連動

広島大会のキャッチフレーズ「真っ赤に燃やせ！ 印刷魂」と連動し、今年度の広島県工組では「今年こそ、真っ赤に燃やせ！ 印刷魂」をテーマに掲げました。印刷業界を取り巻く状況は厳しさを増しているといわざるを得ませんが、それでも下を向かず、強い気持ちで未来を切り開こうというメッセージです。原爆の惨禍や自然災害などの困難から何度も立ち上がってきた広島を舞台に開催される今大会を通じて、全国の仲間に、地元広島に、熱いエールを送りましょう。テーマに「今年こそ」という言葉を加えたのは、今年こそ文化典を開催し成功させるぞという意気込みはもちろん、近年さまざまな事情で実現できなかった夢を、今年こそ叶えましょうという思いも込められています。

「～だから行きたい！」を一人でも多くの人に

広島大会は「一日早く来て、一日遅く帰っていただく」企画です。夢メッセと印刷文化典で数々の視聴プログラムをお楽しみいただいた後は、広島が有する魅力を時間の許す限り満喫していただけるよう、エクスカージョンでおもてなしする予定です。アフターコロナへと向かう時勢で開催される初の全国大会ですから、イベントへの参加動機や価値観は一層多様化しているでしょう。単に「全国大会だから」ではなく「勉強がしたい」「知見を広げたい」「興味がある」「仲間に会いたい」「広島に行きたい」「お好み焼きを食べたい」など、一人一人の「～だから行きたい！」という意欲に響くコンテンツや要素をいかに提案できるか。これが、たくさんの参加者に足を運んでいただく鍵です。「コロナ禍でいろいろあったけど」「印刷業界は数々の課題を抱えているけど」それでも広島大会はここまでできた！ 広島大会でこんなものを得ることができた！ そんなふうに、参加者お一人お一人に広島の元気を感じとっていただき、その力が全国の元気につながることを、広島大会の成功の形であると考えています。

広島大会開催決定からこれまで、実に多くの皆さまにご理解とご協力をいただきながら、ようやくここまでたどり着きました。来る秋の吉日に向けて、引き続きお力を貸していただきますよう、あらためてお願い申し上げます。

本年度も昨年と同様、組合へのご理解ご協力の程、何とぞよろしくお願い申し上げます。

実 施 事 業

1. 産業成長戦略のデザイン

- (1) 印刷産業の事業領域拡大を目指す
- (2) DXの推進を図る
- (3) 「DX-PLAT」の本格稼働

2. 経営革新マーケティング事業の推進

長かったコロナ禍もいよいよ落ち着きつつあり、印刷市場も回復基調ではあるもののコロナ前までには到底戻らないこの現状下、社会全体でのカーボンニュートラルに向けた本格的な動きもあり、二酸化炭素の排出量を抑えるべくペーパーレス化への圧力は高まっていくと想定される。今後も印刷業界としては厳しい舵取りを迫られる状況が続いていくと思われる。そのような状況下、今後も持続可能な事業経営を実現していけるよう、事業領域の拡大や共創ネットワークの構築等、生き残り勝ち残れる展開に資する価値ある意味ある情報発信を推進していく。

- (1) 経営革新支援事業
 - ・DX（デジタルトランスフォーメーション）実装の推進、事例研究・情報発信
- (2) 事業承継・M&A支援事業
- (3) マーケティング支援事業
 - ・異業種・同業種のマーケティングに関するセミナーの開催・情報発信等

3. 環境労務事業の推進

持続可能（サステナブル）な社会と会社の実現をコンセプトに、印刷会社における環境対応の向上や適切な労務管理支援するため、法令の周知及び関連情報の収集・提供、セミナーの企画開催などを行なう。

- (1) 環境関連情報の収集・提供
- (2) 労働関係法令の施行・改正情報の提供
- (3) GP認定の前段階「環境推進工場登録」の登録支援
- (4) 「幸せな働き方改革」の推進

4. 組織共済事業の推進

組合員および組合未加入の印刷関連事業者に対し、共済事業などを分かりやすく伝えとともに、組合員のニーズに応える共済制度の情報発信を行う。

- (1) 組織運営強化（組合加入促進）
- (2) 共済制度の推進（生命共済事業の推進・各共済制度加入促進）

- (3) 広報事業（いんさつ広島の発行、印刷の月PR活動）
- (4) 支部長会議の開催
- (5) 組合員台帳調査の実施
- (6) 「BCP（事業継続計画）対策」の推進
- (7) クラウドバックアップサービス事業の普及・啓発

5. 教育研修事業の推進

デジタル人材の育成に応え、教育動画サイト「印カレ〜全印工連の学んで得するTV〜」など、動画を利用した教育支援の推進。

- (1) 動画教育サイトの活用
- (2) 技能検定「プリプレス職種（DTP作業）」の実施
- (3) 全印工連特別ライセンスプログラムの周知・普及
- (4) 人財の確保、育成、定着の促進
- (5) 組合支援セミナーの開催協力
- (6) 情報セキュリティ対策の推進

6. CSR推進委員会

全印工連CSR推進委員会で検討する事業で、特に広島県印刷工業組合並びに会員企業に有益な情報を提供出来るように適宜理事会等を通じて報告を行う。

- (1) CSRの普及・啓発の推進
- (2) 情報保障（MUD）の推進
 - ・MUDコンペティション参加推進
- (3) ダイバーシティ経営の実践と情報提供
 - ・女性経営者のネットワーク構築支援

7. 2023全日本印刷文化典広島大会開催への取り組み

- (1) 各プロジェクトの発足による取り組み計画
- (2) 全国及び業界関係者への周知に向けて
- (3) 皆さんに喜ばれる大会に

8. 総務事業の推進

- (1) いんさつ広島の充実
- (2) 青年部会活動の支援
- (3) 永年勤続従業員表彰の実施
- (4) 新年互礼会の開催
- (5) 印刷優勝野球大会の主催
- (6) 中国地区印刷協会との連携強化
- (7) 第17回2023印刷産業夢の実行委員会事務局
- (8) 2023全日本印刷文化典広島大会事務局

情報を効果的に発信できる
製品・サービスをご提供いたします。



HIROSE Co., Ltd.
株式会社 広瀬印刷

- 〒733-0012 広島市西区中広町三丁目3番12号
- TEL 082-232-2238 FAX 082-532-7500
- http://www.hiroseprint.com
- E-mail: seoats@hiroseprint.com

代表取締役 瀬尾 淳



金正印刷株式会社

〒732-0814

広島市南区段原南1丁目27-7

TEL (082) 253-3301

FAX (082) 252-0636

E-mail: kinsei@ninus.ocn.ne.jp

2023 全日本印刷文化典 広島大会

「真っ赤に燃やせ！印刷魂」

～水の流れが大地を創る。人の心が未来を開く～



大会委員長あいさつ

「1日早くお越しください」



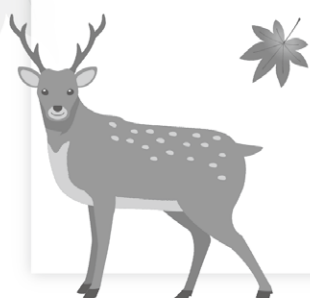
広島県印刷工業組合
理事長／大会委員長
中本 俊之

広島県には「厳島神社」「原爆ドーム」という二つの世界遺産があり、広島市は国際平和都市として世界に知られています。今年はG7広島サミットの開催で注目を集めました。このような年に「全日本印刷文化典」をこの街に迎えることとなり、2023年は忘れられない年になりそうです。

さて、広島大会は「一日早く来て、一日遅く帰っていただく」企画です。広島には冒頭のようなグローバルな特色だけでなく、地元民にも愛されるグルメなど魅力がたくさんあります。参加者お一人お一人に、時間の許す限り広島を満喫していただけるよう、充実した三日間のプログラムとなっています。

広島大会の特徴は大きく二つあります。一つは「印刷産業夢メッセ」との同時開催です。夢メッセは基調講演やソリューションセミナーなど印刷に関するさまざまな情報を発信する場として、広島県印刷工業組合と中国印刷機材協議会が主催で毎年開催しており、今年で17回目となります。もう一つは会員企業の見学や観光地を巡るエクスカッションです。3コースからお選びいただくことができ、令和の大改修を終えた大鳥居が映える厳島神社（宮島）や平和公園を訪れる行程をご用意しています。

有意義に過ごしていただけるようおもてなし致しますので、広島が初めての方もそうでない方も、ご期待ください。心よりお待ち申し上げます。



実行委員長あいさつ

「広島大会を楽しんでください」



広島県印刷工業組合
実行委員長
宇都宮 公徳

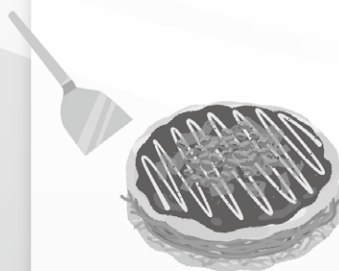
2023全日本印刷文化典広島大会を主管することになりました。他県工組役員のみなさまに広島市に来ていただき、いかに広島大会でご満足していただけるか日々頭を悩ませております。

広島県は、北西に中国山地、南は瀬戸内海に面し、面積の約75%が山地で低地は5%しかありません。県庁所在地は広島市で、市内には20種類を超える多彩な路面電車が走ります。2018年西日本豪雨では大きな被害を受け、県内を車で走ると山肌に多数の傷跡が今も残っています。

全日本印刷文化典は、2020長野大会が1年延期の後中止が決まり、2018高知大会以来となります。令和に元号が変わって初めての開催となります。この3年間新型コロナウイルス感染拡大防止の為、自粛とオンライン会議ばかりで、コミュニケーションが減り、経済も停滞し、マスクが取れない中、誰もがづらい日々を送ってきました。

広島東洋カープやサンフレッチェ広島を代表とする地元クラブを応援する地元愛に触れていただき、印刷業界が活性化し、業界を通じて社会を変えていけるよう、気持ちが若い経営者たちが集い、交流が深められる楽しい大会にしたいと思っています。

より多くのみなさまのご参加をお待ちしております。



プログラム

10 / 12 (木)



ゴルフ大会

(広島カンツリー倶楽部 八本松コース)

8:00 スタート

夢メッセ

夢メッセは有料セミナーです。
料金は2日間通して3,000円です。

12:30 受付

13:00 ソリューションセミナー 各80分・3時限(9コマ)・休憩15分

13:00 ~ 14:20 セミナー 1限目(3コマ)

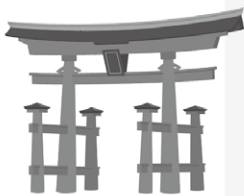
14:35 ~ 15:55 セミナー 2限目(3コマ)

16:10 ~ 17:30 セミナー 3限目(3コマ)



※夢メッセのパンフレットおよび
申込書は別途6月頃送付します。

10 / 13 (金)



9:30 受付 : 10:00 ~ 11:30 基調講演



夢メッセ・基調講演

『デザインのひきだし』
のつくりかた (続編)

ここでだけお教えします
創刊50号誕生秘話

津田 淳子様
グラフィック社
『デザインのひきだし』
編集長

発売直後より毎号完売する『デザインのひきだし』。
昨年に引き続き本年は、創刊50号誕生秘話を交えながら、
熱く語っていただきます。

※夢メッセのパンフレットおよび
申込書は別途6月頃送付します。



昨年の基調講演の様子

全日本印刷文化典広島大会

12:30 受付

13:30 記念式典

14:45 全印工連メッセージ

15:45 記念講演会

17:00 各宿泊ホテルのチェックイン

18:30 記念パーティー

大会・記念講演『印刷業界にも通じる人材育成術』



©1992 S.FC



株式会社edu-activators
代表取締役 門田 卓史様

サンフレッチェ広島
アカデミー普及部コーチ 駒野 友一様

サンフレッチェ広島
クラブリレーションズマネージャー 森崎 和幸様

サンフレッチェ広島
アンバサダー 森崎 浩司様

10 / 14 (土)

8:15 全印工連理事長会

全国事務局研修会

全青協各県青年会代表者会議

9:30 全印工連フォーラム

12:00 エクスカーション



「第1回常任理事会・第1回拡大理事会」開催

4月26日(水)午後1時00分から、今年度第1回目の常任理事会が、引続き午後2時10分から拡大理事会が、広島印刷会館会議室で開催された。

常任理事会には理事長、副理事長、常任理事11名が、拡大理事会には理事を含め22名の出席で開催された。

始めに、中本理事長から「今日は一つお知らせがあります。広島県リスクリング推進宣言制度、というのがあります。これは、先月全印工連の臼田前会長と広島県の玉井副知事に表敬訪問した際に、実は私がこれの担当ですと言われました。リスクリングとは学び直しということで、していかなければならないことの一つに社員教育があると思います。このリスクリングを利用してこれを社外・社内にアナウンスしていこうという制度になります。宣言をするということで、社員の方も含めてじゃあ自分もしっかり勉強しようよ、そういう会社の雰囲気を作り出そうよというのがこの制度の目的になっています。当然、費用等も掛かりません、登録するだけです。私の会社も先週登録をいたしました。組合の方の中にも登録されている方もおられます。現在130社が登録されています。是非皆さんも広島県のホームページに出ていますし、こういったところを使いながら社員教育を、今一度宣言制度を使ってみてはいかがでしょうか。また、5月の総会に当たっ

ての議案書の前回報告したもの以外の、決算、5年度の事業計画等の報告があります。来月の17日が総会の日ですので是非ともご協力の程よろしく願います。」と開催の挨拶があった。

議題

- (1) 令和5年度通常総会議案書(案)について
 - ・令和4年度事業報告
決算について説明
 - ・令和5年度事業計画(案)
事業計画と予算案を説明
- (2) 2023印刷産業夢メッセ・全日本印刷文化典広島大会について
チラシ・エクスカージョン・申込書等の原案を説明
- (3) 組合員異動について
- (4) 令和5年度スケジュール表
- (5) 9月「印刷の月」イベント
メモ帳作成は続けるが、街頭での配布は止める
- (6) その他



リスクリングとは？

- 数十年前と比べると時代の流れはおどろくほど速くなっている。2022年はAI元年と言っていいほどのAI技術進捗があり、さらに変化が加速した印象だ。ITやAIの発達により、不要な仕事は今後急速に増えることが見込まれている。
- そんな中、経済産業省から「リスクリング」と呼ばれる言葉が提唱された。この取り組みは日本企業だけでなく、海外の企業でも行われている。とは言っても、概要や導入の仕方について詳しくない方は多いだろう。
- リスクリングとは、働き方の変化によって今後新たに発生する業務で役立つスキルや知識の習得を目的に、勉強してもらう取り組みのことだ。
- 現代は「第4次産業革命」に突入しており、人間に代わってロボットに業務を任せるケースが増えると言われている。次の業務は、その中の代表例だ。○商品の製造 ○事務作業 ○倉庫での肉体労働
- 業務がロボットに置き換えられると、その業務に携わっていた従業員たちは、働く場を失ってしまう恐れがある。しかしロボットに置き換えられたとしても、次のように新たな業務も出てくる。○ロボット内のプログラムを設計する業務 ○社内システムを管理する業務 ○システムの管理に携わっている従業員を取りまとめる業務
- とは言ってもスキルを習得していなければ、上記のような業務をこなすことは難しい。そこで登場するのがリスクリングだ。リスクリングによって、これらの業務に関係するスキル・知識を習得しておけば、従業員は別の業務に就ける。

FUJIFILM
Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

代表取締役社長

山田 周一郎

本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フイルム西麻布ビル 03(6419)0300

ホームページ <https://www.fujifilm.com/ffgs/ja>

SCREEN

デジタル印刷に託す、印刷の未来

ロール式高速カラーインクジェット印刷機

Truepress Jet520 HD



株式会社 SCREEN GP ジャパン 中国営業所/082(264)6451
〒732-0824 広島県広島市南区の場町一丁目2-21 広島第一生命OSビル

広島県印刷工業組合青年部会 第36回 定時総会開催 ～ コロナの規制緩和により以前より活気ある活動を ～

5月10日(水)午後2時から広島印刷会館会議室において、「第36回定時総会」が13名のうち6名の出席、また委任状により開催され、県工組から中本理事長、青木常任理事、そして西村事務局長が来賓として出席した。



小下会長の司会で総会を進め、始めに小下会長が「コロナ禍が続く、やっと今年になって規制が緩和されましたが、今回の総会についても、全員ではないですが、やっぱりコロナの影響で委任状が多かったです。そして、この3年間活動ができなく今日にいたっているところです。この先、以前よりかは変わってくることを期待して、コロナ禍前より活気ある活動をしていきたいと考えておりますので、どうぞ皆さんご協力をよろしくお願いいたします」と挨拶があった。

続いて、来賓の中本理事長から「青年部と一緒に全日本印刷文化典広島大会、是非とも皆さんのお力を拝借し成功させたいと思っております。コロナもまだ第9波が来ないのか心配はしていますが、まず明るい方に考えていきたいし、キャッチフレーズにも

あります様に“今年こそ 真っ赤に燃やせ 印刷魂”5年ぶりとなります全国大会をぜひ皆さんと一緒に作り上げ、広島の大会が成功し、みんなが元気になるばいいと、そういった大会にしていければと思います。重ねましてお願いしたいと思います」と挨拶があり議事に入った。

議事は、小下会長が議長になり緊張感の中、議案は滞りなく進みに無事採決され終了した。

【議事】

第一号議案 令和4年度事業報告並びに決算書承認件

第二号議案 役員改選の件

第三号議案 令和5年度事業計画及び予算案承認の件

第四号議案 特別会員の件

総会終了後、会長から現在OB会員の銭谷康介氏が退会となることを報告、今までの功績に対する記念品の贈呈が行われ終了した。



【青年部会から会員増強(募集)のお願い】

「社長さん! 身の回りに下記に記入してある 有望な若者はおられますか」

若者が集い、話し合い、一緒に勉強して、議論を重ね、一つの固まりになって、
印刷業界を活性化し、次世代に向け、若い力を結集して印刷業界を盛り上げよう!

現在、現役会員9名・9社(48歳で卒業)、OB会員4名・4社(48歳から50歳まで)となっております。

この部会は、会社経営者の皆様、ご子息もしくは将来後継者を支えていただける方々に入会していただき、今後の印刷業界を盛り上げるために、ご協力をお願いしております。

今まさに、全印工連は事業承継支援として後継者対策、相続、M&Aなどに取り組んでいます。

これから印刷業界はめまぐるしく変わるため、より早い情報を得て、乗り遅れないようにするためにも、この部会を知っていただき、入会していただきたく思います。

今後の印刷業界を先導していく若い人たちの力をぜひともお借りし、一緒に勉強し話し合い盛り上げていきましょう。この青年部会は、そんな若い人たちの集団として成り立っている素晴らしい部会です。1社でも多くの方たちに入会していただき、力をつけていきたいと思っております。

若さは力です。印刷工業組合の未来を支える人材の育成と、ぜひとも会員増強のご協力をよろしくお願いいたします。

※申し込みは、広島県印刷工業組合 事務局まで <TEL 082-293-0906>

Duplo

from print to documents

デュプロ株式会社 広島支店

広島市西区南観音5-14-6
TEL 082-295-0022

TOYOINK GROUP

私たち東洋インキグループは、

『目に見える科学』で人々の生活に貢献いたします。

東洋インキ株式会社

〒730-0015 広島市中区橋本町10-6 広島NSビル11階
Tel: 082-511-3411 Fax: 082-511-1601
www.toyoinkgroup.com

Visible Science for Life

【福山支部だより】

価値組・第36回バリューズカップゴルフコンペ

連休の初日（昭和の日）、待ち遠しかったゴルフ、週間天気予報は午後から雨が变わらない。この日ばかりは予報が外れてくれたらと願ったが予報は的中。しかし、プレーに支障をきたす雨でなかったことが救いでした。

このコンペは以前から思っていたましたが、年2回の開催で36回も続いており参加者も多く、福山をはじめ広島や近郊からの集まりで、今回も35名の応募があり2名取り止めで9組33名の出走でした。

開催場所は名門の「松永カントリークラブ」、クラブハウスの前に大きな池があり練習場も池に打ち込むタイプです。自然の地形そのまま池越えの多い距離の長いコースで、腕に自信のある方は楽しめる場所です。

8時30分OUT・IN同時スタート。曇天で小雨が降ったり止んだり、それでもあっちこっちで声が上がリ、皆さん楽しんでおられるようでした。

表彰式は、下位からの発表でしたが全員に賞品があ

り、10位以内ぐらいになると、それまで呼ばれてない人は、いつ呼ばれるかドキドキで大変盛り上がりしました。

優勝は、ハンディキャップがダブルペリアの上限なしで、グロス115、ハンディキャップ43.6、ネット71.4の人でした。本人名誉のため名前は伏せておきます。

みなさん交流も含め、とても意義のあるゴルフコンペになりました。

今回は、チョット工夫して10月28日に開催予定です。大勢の参加を期待しております。（西村）



事務局だより

◎ 組合のうごき

5月	10日	青年部会総会	印刷会館
	12日	CSR推進委員会	東京
	16日	環境労務委員会	web会議
	17日	広島県印刷工業組合通常総会 広島印刷会館株主総会	印刷会館
	23日	常任役員会・通常総会	東京會館
	25日	経営革新マーケティング委員会	東京
	26日	全国大会 総務部会打合せ	印刷会館
6月	6日	産業戦略デザイン室	東京
	10日	青年印刷研究会50周年	アンデルセン5F
	23日	中国地区印刷協議会	松江
	24日	全青協正副議長会	富山
	29日	全国大会打合せ・常任理事会 拡大理事会・常設合同委員会	印刷会館

中元組合融資のご案内

令和5年度の中元組合融資を取り扱います。
融資をご希望の方は県工組事務局までご連絡ください。

融資条件等は次のとおり

- ・融 資 額 : 100万円
- ・申込締切日 : 6月8日(木)
- ・融資予定日 : 7月3日(月)
- ・連絡先 県工組事務局
TEL. 082-293-0906

20,000種を超える紙の販売

紙製品の開発・販売 ノベルティ商品販売

Toyo since 1905
KamiSyouji

東洋紙商事株式会社

広島市西区商工センター6-1-12
TEL 082-277-2341 FAX 082-277-6818
web site <http://www.tokami.co.jp>